

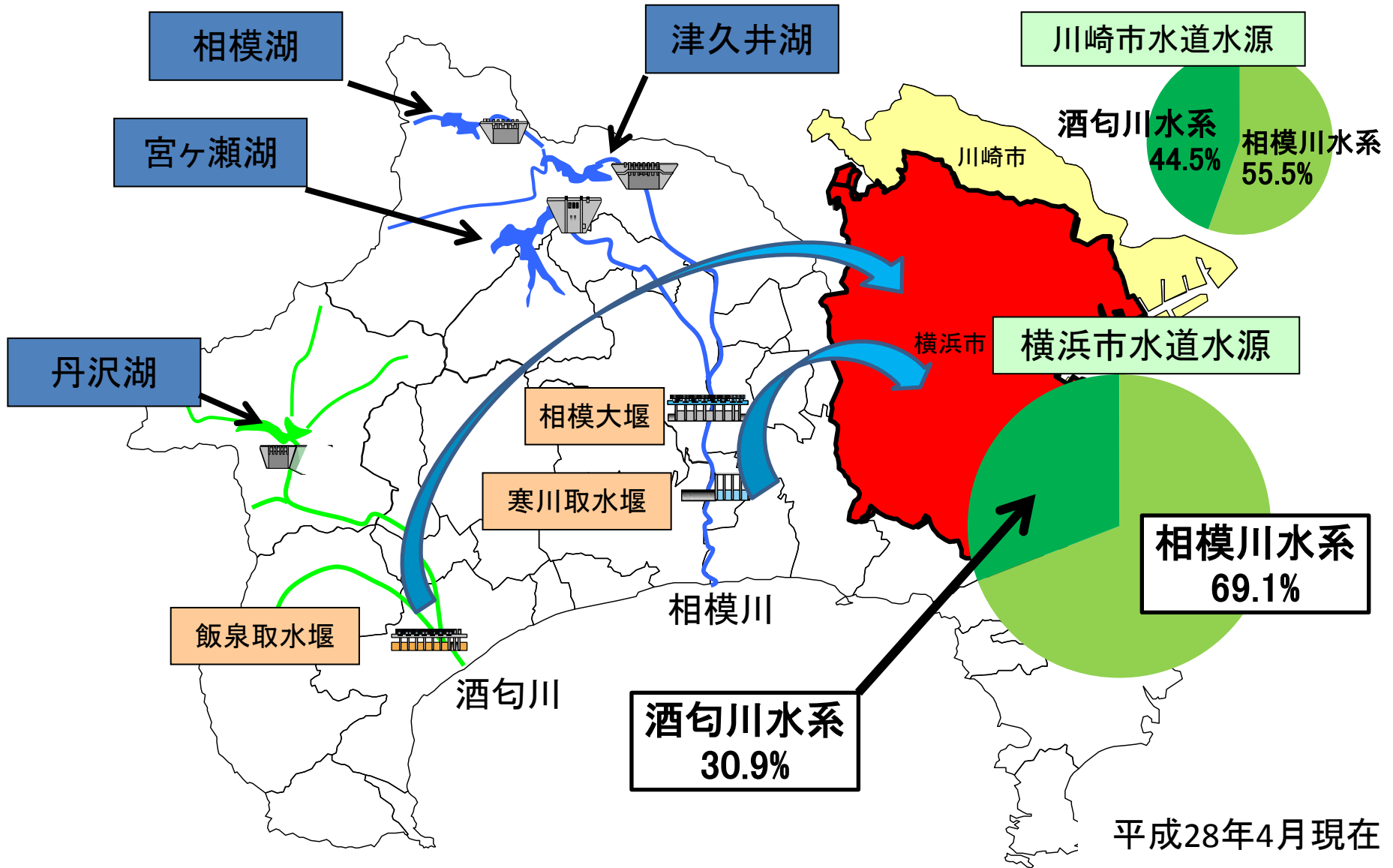
# 水源環境保全・再生の 取組の紹介

環境農政局 緑政部 水源環境保全企画担当課長

斎藤 俊一



# 都市部の水道水源の状況



平成28年4月現在

# 第33回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム



かなちゃんTV 「教えて黒岩さん」



# 水源環境保全・再生の取組



神奈川県



# 平成12年当時の 荒廃した森林やダム湖のアオコの状況



荒廃した森林



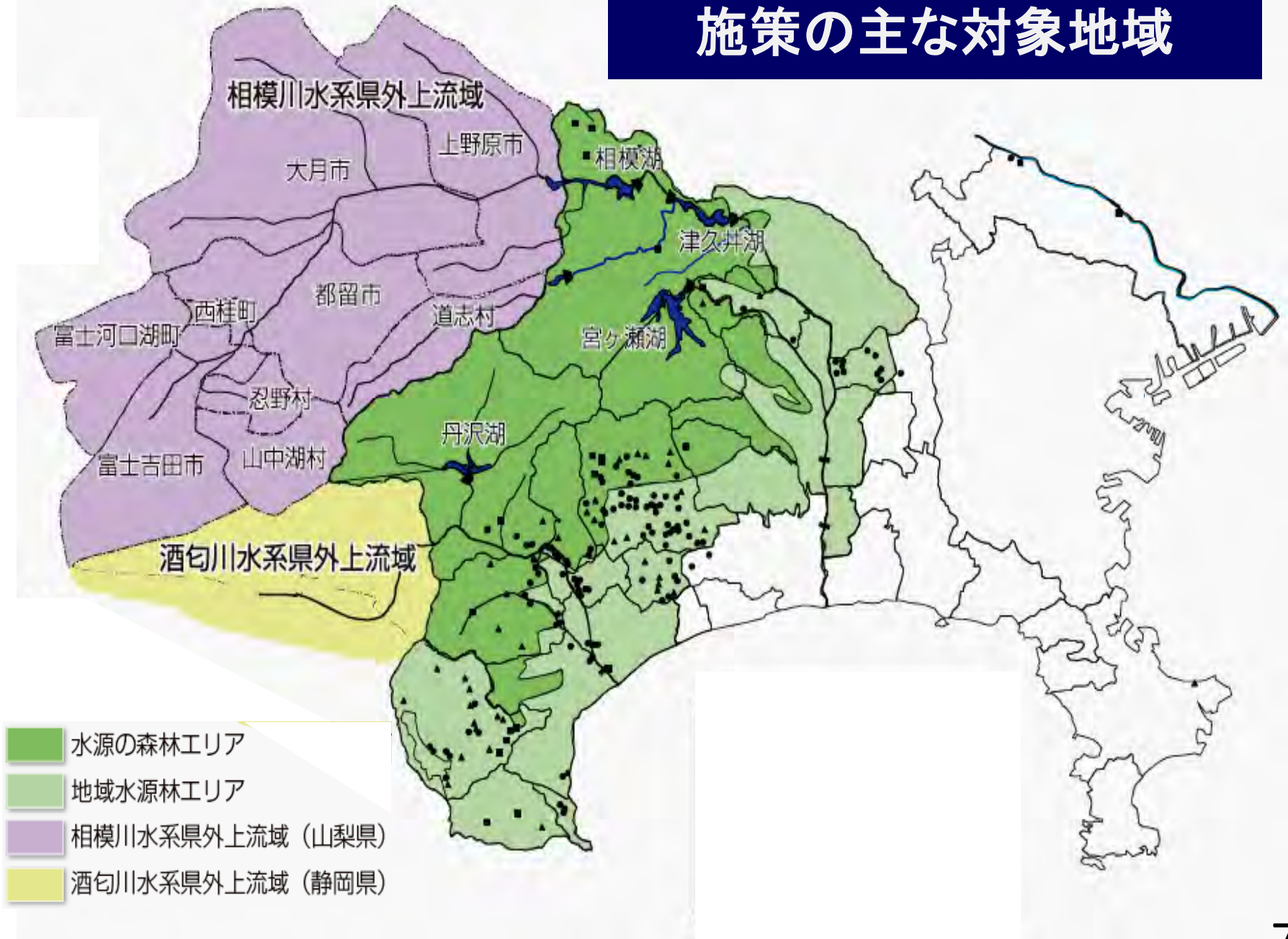
相模ダム

目的：将来にわたり県民が必要とする良質な水の安定的に確保すること。

「施策大綱」と「実行5か年計画」について

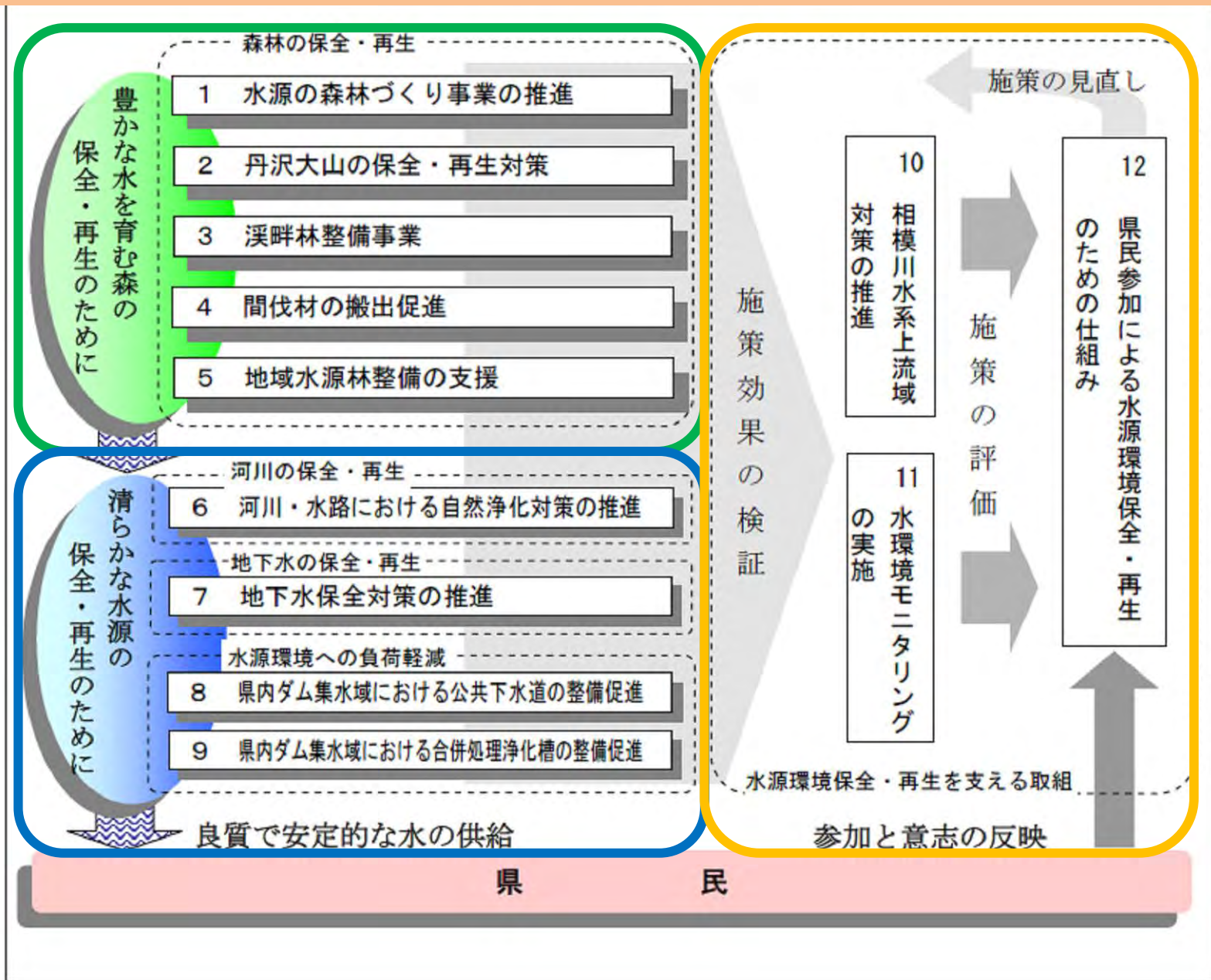
	施策大綱	実行5か年計画
計画期間	20年間(H19～38)	第1期(H19～23) 第2期(H24～28)
内 容	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的考え方</li><li>・施策展開の方向性</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・水源環境保全税による「特別対策事業」</li></ul>

# 施策の主な対象地域





# 実行5か年計画(H19~H28)の12事業

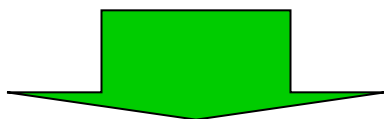
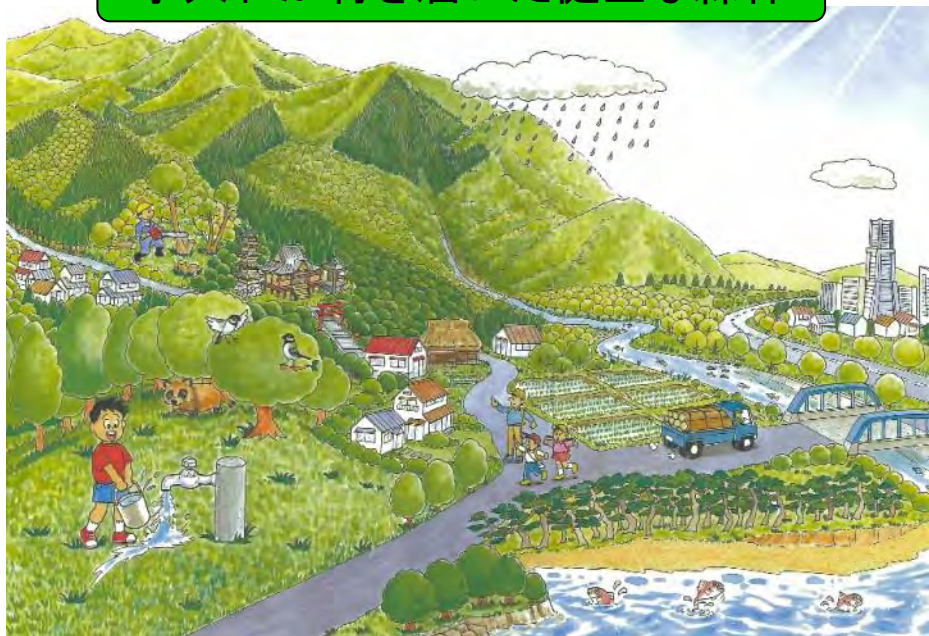






# 【森林が持つ公益的機能】

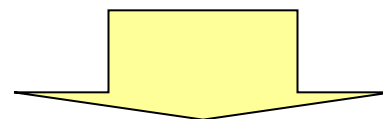
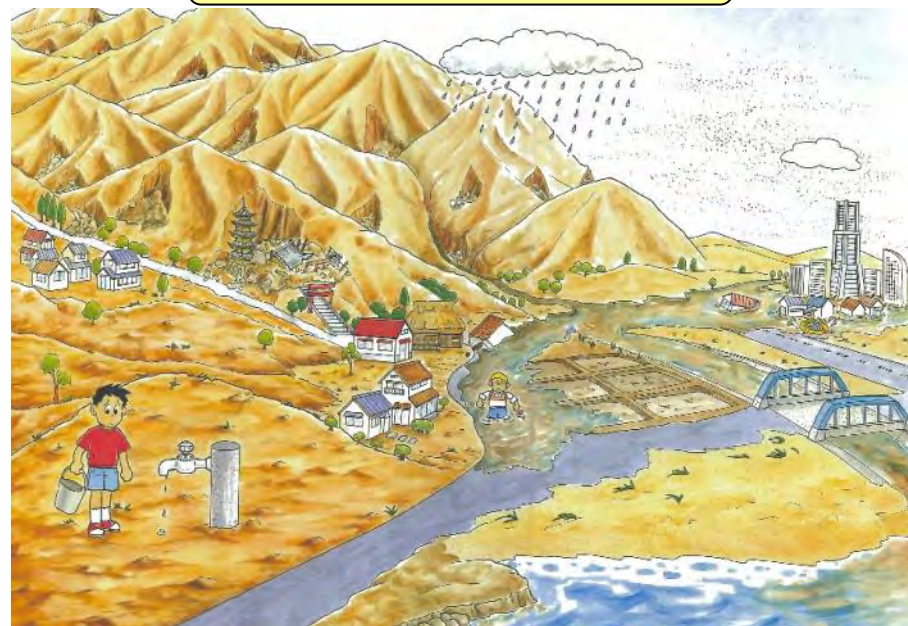
手入れが行き届いた健全な森林



<公益的機能が発揮>

- 土砂災害防止機能、土壌保全機能
- 水源かん養機能
- 生物多様性保全機能
- 地球環境保全機能〈二酸化炭素吸収機能〉

荒廃した森林



<公益的機能が低下>

- ◆土砂崩れ、土壌の流出
- ◆洪水、渇水
- ◆生息環境の悪化、生息数等の減少
- ◆地球温暖化（二酸化炭素吸収量の低下）

# これまでの取組の成果



手入れ不足により荒廃した人工林



# これまでの取組の成果



手入れ不足により荒廃した人工林

# これまでの取組の成果



手入れが適切に行われた人工林

間伐などの森林整備を行うことで、林内に日照が戻り、  
下層植生が回復し、水源かん養機能が向上した。



# これまでの取組の成果



手入れが適切に行われた人工林



# これまでの取組の成果



シカの影響を受けた森林



ワイルドライフレンジャーによるニホンジカの管理捕獲

シカの生息密度が低下した森林では  
林床植生の回復も確認された。

# これまでの取組の成果



厚木市 善明川

コンクリートブロックにより護岸が整備された厚木市管理の河川

# これまでの取組の成果



生態系に配慮した河川整備

生態系に配慮した河川整備を行い、瀬や淵ができたことで、自然浄化機能が向上し、生物の生育にも適した場所となった。



# これまでの取組の成果と課題

## これまでの取組

施策導入時に危惧されていた課題に重点的・集中的に取り組んだ。

森林の  
保全・再生

私有林中心の  
重点的な取組

## これからの取組

・施策導入時には予見されなかった新たな課題に取り組む。  
・森林全体・水源河川流域全体を見据えた対策を推進する。

シシの管理の  
取組の拡充

森林の  
保全・再生

森林全体での  
総合的な取組

水源環境への  
負荷軽減

ダム集水域での  
集中的な取組

水源林の土壌保全対策の強化

水源環境への  
負荷軽減

河川の保全・再生

県内水源保全地域全域へ取組拡大

地下水の  
保全・再生

地下水の  
保全・再生

取水・浄水・配水施設

河川の保全・再生

(海)

## 「これまでの取組」

施策導入時に危惧されていた課題に重点的・集中的に取り組んだ

## 「これからの取組」

・施策導入時には予見されなかった新たな課題に取り組む  
・森林全体・水源河川流域全体を見据えた対策を推進する



# 新たな課題

## シカの分布域拡大による影響（箱根山地・小仏山地）





# 新たな課題

## シカの分布域拡大による影響(箱根山地・小仏山地)

丹沢山地が中心ですが、最近では丹沢山地以外でも目撃されています。

小仏山地

2000年度から2011年度までに目撃情報の得られたメッシュ

丹沢大山地域

箱根山地

ニホンジカの目撃情報

(明確な痕跡を含む)情報の得られた地点を含む3次メッシュ(約1km四方)

図15

# 新たな課題

## 台風9号(H22)に伴うスコリア層の流出



山北町(丹沢湖周辺)



# 新たな課題

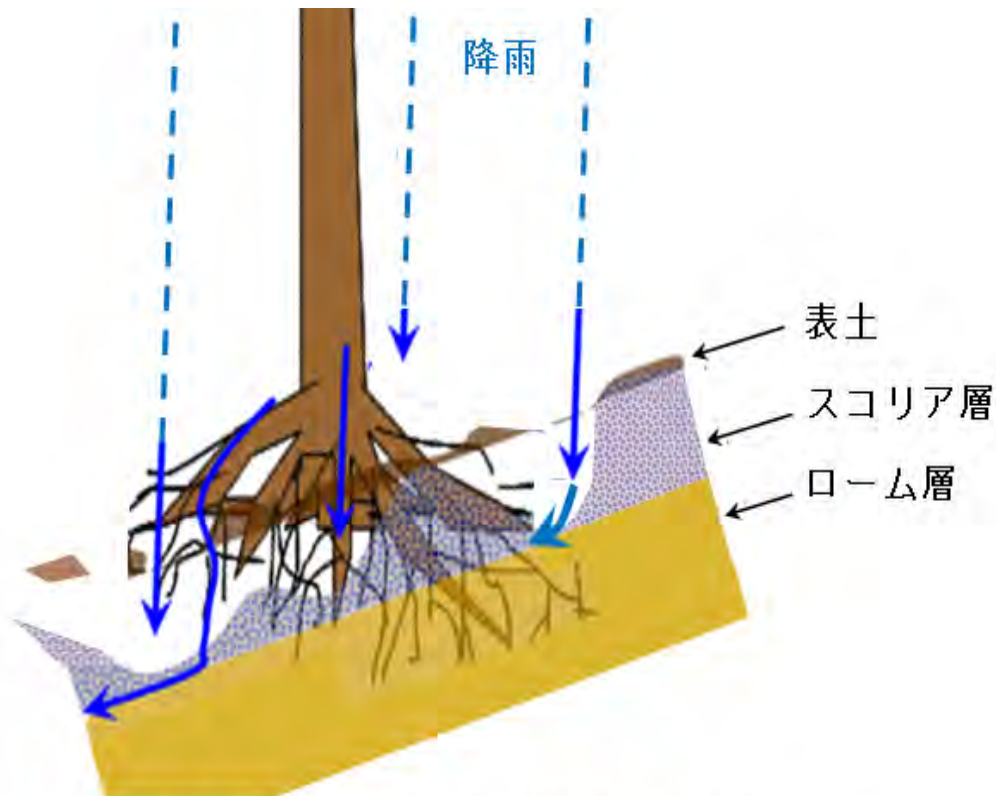
## 台風9号(H22)に伴うスコリア層の流出



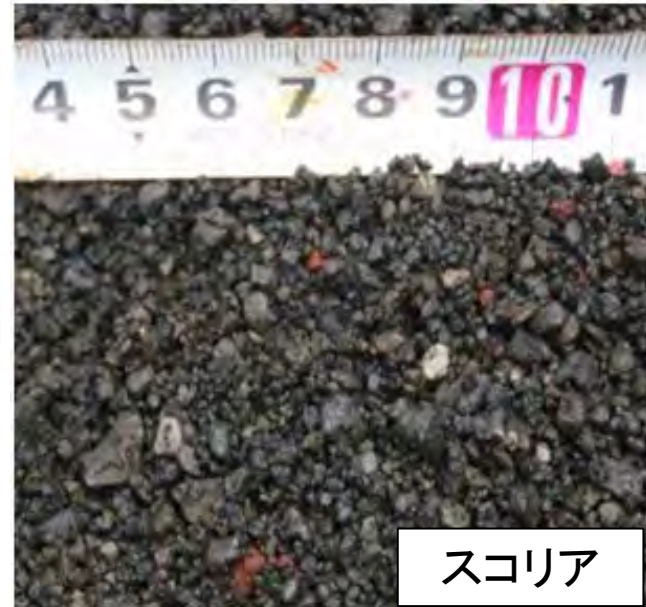
山北町 大野山

# 新たな課題

## スコリア層の流出の仕組み



ローム層とスコリア層の間に水が入り込み、  
スコリアが流出する



サラサラとした砂状で粘性に乏しく、  
雨水により流動しやすい性質を有している



# 新たな課題

## ダム下流域における生活排水の流入



←河川に流れ込む生活排水

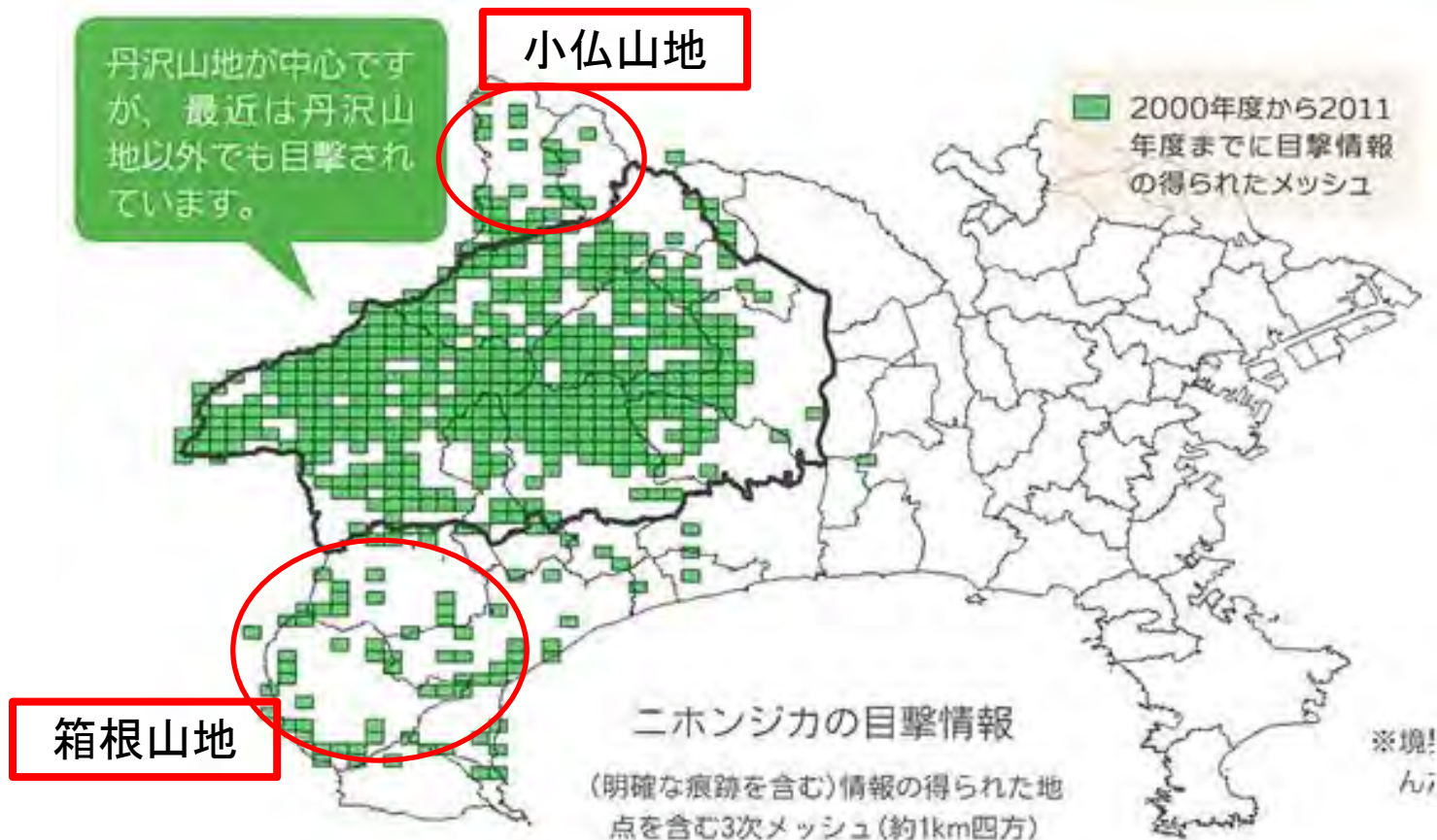


河川を流下していく泡→

松田町河土川

# 新たな課題への対応

## シカの分布域拡大による影響(箱根山地・小仏山地)



## シカ管理捕獲の対象地域を拡大



# 新たな課題への対応

## 台風9号(H22)に伴うスコリア層の流出



自然石を使用した土木的工法も導入  
(足柄上郡山北町世附地内)

# 新たな課題への対応

## ダム下流域における生活排水の流入



県内ダム集水域に加え、  
ダム下流域まで対象地域を拡大



# 第3期実行5か年計画

## ＜計画の考え方＞

これまでの取組は、基本的に継続する。  
新たに判明した課題にも取組む。

## ＜計画の基本事項＞

- |          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| (1) 目的   | 良質な水を安定的に確保する                     |
| (2) 期間   | H29～H33年度(5年間)                    |
| (3) 対象事業 | 主として、水源かん養や水質の改善などに直接的な効果が見込まれる取組 |
| (4) 対象地域 | 主として、県内水源保全地域 及び 相模川水系県外上流域       |

# 第3期5か年計画(H29～H33)の事業費

## ◆森林の保全・再生

計 132億2,100万円

- 1 水源の森林づくり事業の推進
- 2 丹沢大山の保全・再生対策
- 3 土壌保全対策の推進
- 4 間伐材の搬出促進
- 5 地域水源林整備の支援

## ◆河川・地下水の保全・再生 ／水源環境への負荷軽減

計 53億6,900万円

- 6 河川・水路における自然浄化対策の推進
- 7 地下水保全対策の推進
- 8 生活排水処理施設の整備促進

## ◆水源環境保全・再生を支える取組

計 14億6,000万円

- 9 相模川水系上流域対策の推進
- 10 水環境モニタリングの実施
- 11 県民参加による水源環境保全・再生のための仕組み

合計(11事業) 200億5,000万円

納税者1人当たり、年平均890円

(単年度平均 40億1,000万円)



# 水源環境の保全・再生に向けて



山北町 中川



ご清聴ありがとうございました